

第10回 二宮 広和

- 講演者: 二宮 広和氏 (明治大学)
- 題目: FitzHugh-Nagumo方程式の特異極限問題の解の大域挙動
- 日時: 2019年10月28日(月) 16:30 ~ 17:30
- 場所: 数学科セミナー室(4号館3階)

[seminar, 2019](#)

abstract

反応拡散系には、さまざまなパターンダイナミクスが数値計算により知られているが、数学的に証明することは難しい。ここではFitzHugh-Nagumo方程式を取り上げ、そのダイナミクスを応用と共に紹介する。空間1次元の場合に、FitzHugh-Nagumo方程式の特異極限問題を考えることで、解の大域挙動が調べることができ、3通りの挙動に分類できることを紹介する。

なお、本談話会は東京理科大学総合研究院数理モデリングと数学解析研究部門との共催です。

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/seminar/2019/010>

Last update: **2021/02/11 10:13**

